

国立大学法人富山大学都市デザイン学系 教員公募

1. 募集人員 特命助教 1名（任期は令和10年3月31日まで）
2. 所属 学術研究部都市デザイン学系
3. 専門分野 センサ工学，情報センシング
4. 担当教育部等 都市デザイン学部
大学院理工学研究科（修士課程），大学院持続可能社会創成学環（修士課程）
5. 業務内容
 - ・地域課題に関係するDS/DX推進に対する社会実装を具現化するために必須となるセンサ開発やIoT系への応用，センシング情報をLPWAなど情報通信ネットワーク経由でクラウド上に情報集約するシステムインテグレーションなどの研究業務
 - ・教養教育科目，学部，大学院での講義および研究指導の補助
6. 採用予定年月日 令和5年6月1日以降の出来るだけ早い時期
7. 応募資格
 - (1) 博士又はPh.D.の学位を有すること、あるいは研究上の業績がこれと同等以上と認められ、将来的に取得の意欲を有している者
 - (2) 社会基盤，地球科学，電気電子，機械系など出来るだけ多分野のセンサ工学や情報センシングに精通していること。
 - (3) 科学研究費等外部資金の獲得に意欲があること
 - (4) 研究活動や地域貢献活動等，全学的活動に積極的に寄与できること。
8. 提出書類
 - (1) 履歴書（高等学校卒業後の学歴，職歴，学会および社会における活動等，写真貼付，連絡先にE-mailアドレスを記入）；1部
 - (2) 研究業績等一覧（次のように分類し，新しいものから順に，論文題目，著者名，発表機関・年月・頁の順に記載すること）①学位論文，②著書，③学術論文（「富山大学における学術論文の定義」（注1）により定めた査読付の原著論文），④国際会議発表論文（査読付に限る），⑤その他の論文，⑥総説・解説，⑦特許等，⑧外部教育研究資金（科学研究費補助金，研究助成金，共同研究・受託研究等）の過去10年間の獲得状況（代表と分担の別およびその金額を明記），⑨受賞歴，⑩学協会および社会における貢献等；1部
（注1）「富山大学における学術論文の定義」は以下のURLで必ず確認すること <https://www.u-toyama.ac.jp/wp/wp-content/uploads/definition.pdf>
 - (3) 主要論文の別刷（3編程度，コピー可）；各1部
 - (4) これまでの研究の概要（A4用紙1枚程度）；1部
 - (5) 今後の研究計画並びに教育に対する抱負（A4用紙1枚程度）；1部
 - (6) 応募者について所見を伺える方2名（連絡先）
9. 応募締切 令和5年3月31日（金）（必着）
※応募状況によっては、応募締切を延長する場合があります
10. 選考方法 書類選考後，面接を行います。
11. 応募方法 郵送またはJREC-IN Portalの「Web応募」機能からも応募頂けます。
※JREC-IN Portal Web応募の場合は，提出書類を1つのPDFファイルにまとめてアップロードしてください。
12. 郵送の場合の書類送付先及び問い合わせ先
〒930-8555 富山市五福3190
国立大学法人富山大学 学術研究部 都市デザイン学系
堀田 裕弘 宛

TEL 076-445-6758

E-mail horita@sus.u-toyama.ac.jp

※ 封筒に「都市デザイン学系教員応募書類在中」と朱書きし、簡易書留にて郵送してください。

※ 応募書類は原則として返却いたしません。

13. 待遇等

- (1) 労働条件については、本学職員就業規則によることとします。
- (2) 給与は学歴・職務経験等を考慮して決定されます。
- (3) 特命教員の給与形態は年俸制となります。

なお、制度の詳細につきましては、ご希望に応じて情報提供を行います。

お問合せ先：総務部人事課 076-445-6524

14. その他

- (1) 必要に応じて、別途資料を提出いただくことがあります。
- (2) 選考の段階で面接を実施することがあります。その際の旅費等はご自身で負担願います。

○若手研究者の積極的な応募を歓迎します。

○富山大学では、多様な人材の積極的な応募を歓迎します。

富山大学ダイバーシティ推進宣言に基づき、全学的に女性研究者を含め多様な人材が活躍できるよう、教育・研究活動と生活の両立支援、男女共同参画の推進に積極的に取り組んでいます。

男女共同参画推進やダイバーシティの取り組みは以下 URL をご覧下さい。

[ダイバーシティ推進センター] <http://www3.u-toyama.ac.jp/danjo/>

[富山大学ダイバーシティ推進宣言]

<https://www.u-toyama.ac.jp/outline/other-info/gender-equal/>